

# 平成 29 年度 奈良県准看護師試験問題

## (P. 1 ~ 30)

### 注意事項

試験監督員の指示があるまで開いてはいけません。

- 1 試験問題は 150 問です。
- 2 試験時間は、13 時から 15 時 30 分までの 2 時間 30 分です。
- 3 本試験はマークシート方式です。解答用紙には黒鉛筆で記入してください。
- 4 解答用紙に学校コード・受験番号を記入してください。
- 5 学校コード

コード	学 校 名
1	阪 奈 中 央 看 護 専 門 学 校 准 看 護 学 科
2	奈 良 文 化 高 等 学 校
3	そ の 他

- 6 答えは一問につき必ず一つです。下記の例に従って、正しく記入してください。

<記入例>

問題 1 奈良県庁の所在地について、正しいものはどれか。

- 1 生駒市
- 2 奈良市
- 3 大和郡山市
- 4 香芝市

※ 正しい答えは「2 奈良市」なので、下のよう解答用紙にマークして下さい。

1	<input type="radio"/> 1	<input checked="" type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
---	-------------------------	------------------------------------	-------------------------	-------------------------

- 7 マークが薄い場合、一部分しか塗っていない場合、消し跡が残っている場合は、不正解になることがあります。
- 8 間違えて記入したときは、必ず消しゴムできれいに消して下さい。
- 9 解答用紙は折り曲げたり、汚したりしないで下さい。

【問題1】筋組織について、正しいのはどれか。

- 1 平滑筋は、随意筋である。
- 2 心筋は、随意筋である。
- 3 骨格筋は、横紋筋<sup>おうもん</sup>である。
- 4 横紋筋<sup>おうもん</sup>は、血管壁に分布する。

【問題2】脊柱について、正しいのはどれか。

- 1 腰椎<sup>ようつい</sup>は、7個の椎骨からなる。
- 2 頸椎<sup>けいつい</sup>は、5個の椎骨からなる。
- 3 胸椎<sup>ろっこつ</sup>は、肋骨と関節をつくる。
- 4 軸椎<sup>じくつい</sup>は、第5頸椎<sup>けいつい</sup>である。

【問題3】脳神経系の構造と機能について、正しいのはどれか。

- 1 脳脊髄液<sup>せきずい</sup>は、クモ膜顆粒<sup>かりゅう</sup>から静脈に吸収される。
- 2 錐体外路は、意思による運動を司る。
- 3 副交感神経から、ノルアドレナリン<sup>ぶんびつ</sup>が分泌される。
- 4 脳下垂体<sup>かすいたい</sup>は、自律神経系<sup>ちゅうすう</sup>の最高中枢<sup>ちゅうすう</sup>である。

【問題4】皮膚<sup>ひふ</sup>について、正しいのはどれか。

- 1 アポクリン汗腺<sup>かんせん</sup>は、ほぼ全身<sup>ひふ</sup>の皮膚に分布する。
- 2 紫外線の皮膚<sup>ひふ</sup>への吸収は、ビタミンEの生成を促進する。
- 3 感覚を感じる受容器は、点状に分布する。
- 4 爪<sup>かく</sup>は、真皮が角化してできたものである。

【問題5】心臓の構造について、誤っているのはどれか。

- 1 大動脈弁は、3枚の半月弁からなる。
- 2 僧帽弁<sup>そうぼうべん</sup>は、二尖弁である。
- 3 冠状静脈洞は、左心房に開口する。
- 4 心臓壁は、心内膜・心筋層・心外膜からなる。

【問題6】リンパ系とリンパ組織について、誤っているのはどれか。

- 1 胸管は、下半身と左上半身のリンパを集める。
- 2 リンパ管は、左右の静脈角<sup>かく</sup>で静脈に合流する。
- 3 脾臓は、老化した赤血球を破壊する。
- 4 胸腺は、加齢とともに発達する。

【問題7】呼吸器系について、正しいのはどれか。

- 1 口腔<sup>こうくう</sup>は、呼吸器系の器官である。
- 2 左の気管支は、右の気管支に比べて短い。
- 3 右肺は3葉、左肺は2葉からなる。
- 4 内呼吸は、肺における空気と血液との間のガス交換をいう。

【問題8】消化液と消化酵素の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 唾液<sup>だえき</sup> —— トリプシン
- 2 胃液 —— マルターゼ
- 3 膵液<sup>すいえき</sup> —— アミラーゼ
- 4 腸液 —— ペプシン

【問題9】人体の発生について、正しいのはどれか。

- 1 ヒトの染色体の数は44本である。
- 2 卵子がY染色体をもつ精子と受精すると、女性が生まれる。
- 3 受精は、卵管膨大部で行われる。
- 4 臍帯<sup>さい</sup>の中には、臍静脈<sup>さい</sup>2本と臍動脈<sup>さい</sup>2本がある。

【問題10】栄養素について、正しいのはどれか。

- 1 三大栄養素とは、脂質・ミネラル・たんぱく質をいう。
- 2 たんぱく質は、窒素(N)を含んでいる。
- 3 必須脂肪酸は、体内で合成することができる。
- 4 食物繊維は、消化酵素で消化される。

【問題 11】 静脈栄養（静脈栄養法）について、誤っているのはどれか。

- 1 末梢<sup>まっしょう</sup> 静脈栄養は、長期投与に適している。
- 2 末梢<sup>まっしょう</sup> 静脈栄養で高濃度糖液を投与すると、静脈炎をおこす。
- 3 経腸栄養が困難な場合は、中心静脈栄養の適応となる。
- 4 中心静脈栄養は、敗血症に注意する。

【問題 12】 糖尿病の食事療法について、誤っているのはどれか。

- 1 生涯継続していく必要がある。
- 2 軽症の糖尿病では、食事療法でコントロールできる場合がある。
- 3 「糖尿病食事療法のための食品交換表」は、食品を1単位 80 kcal としている。
- 4 適正なエネルギー摂取量は、現在の体重を基準に決定する。

【問題 13】 中枢<sup>ちゅうすう</sup> 神経系に作用する薬剤とその薬効の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 フェノバルビタール —— 抗てんかん薬
- 2 アマンタジン —— 抗パーキンソン病薬（パーキンソン病・症候群治療薬）
- 3 チオペンタール —— 抗うつ薬
- 4 ニトラゼパム —— 催眠薬

【問題 14】 初回通過効果を受ける薬物の投与方法はどれか。

- 1 直腸内投与（坐薬<sup>ざやく</sup>）
- 2 舌下投与
- 3 経口投与（内服）
- 4 経皮投与

【問題 15】 ビタミンと欠乏症の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 ビタミンB<sub>2</sub> —— 出血傾向
- 2 ビタミンE —— 口角炎
- 3 ビタミンC —— 脚気<sup>かっけ</sup>
- 4 ナイアシン —— ペラグラ

【問題 16】 悪性腫瘍<sup>しゅよう</sup>の特徴として、正しいのはどれか。

- 1 膨張性（圧排性）増殖だけで大きくなる。
- 2 全身への影響が著しい。
- 3 血行性転移はしない。
- 4 腫瘍細胞<sup>しゅよう</sup>の異型性<sup>いけい</sup>は、軽度である。

【問題 17】 炎症の5徴候について、誤っているのはどれか。

- 1 腫脹<sup>しゅちよう</sup>
- 2 局所の発熱
- 3 疼痛<sup>とうつう</sup>
- 4 瘢痕<sup>はんこん</sup>

【問題 18】 アスベスト（石綿）と強い関連がある疾患<sup>しっかん</sup>はどれか。

- 1 肺の扁平上皮がん<sup>へんぺい</sup>
- 2 悪性黒色腫
- 3 胸膜中皮腫（悪性中皮腫）
- 4 食道がん

【問題 19】 脳疾患<sup>しっかん</sup>の中で、脳血管障害に分類されるのはどれか。

- 1 硬膜外血腫<sup>こうまく</sup>
- 2 硬膜下血腫<sup>こうまく</sup>
- 3 脳梗塞<sup>こうそく</sup>
- 4 髄膜腫<sup>ずいまく</sup>

【問題 20】 消化器疾患<sup>しっかん</sup>について、誤っているのはどれか。

- 1 潰瘍性大腸炎<sup>かいよう</sup>の主症状は、吐血である。
- 2 クロウン病では、腸管に縦走潰瘍<sup>じゅうそうかいよう</sup>を認める。
- 3 大腸がんの症状として、便秘<sup>べんぴ</sup>がある。
- 4 肝硬変では、食道静脈瘤<sup>じょうみやくりゅう</sup>を合併する。

【問題 21】病原体と疾患の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 ヒトパピローマウイルス —— 子宮頸がん
- 2 ヘリコバクター・ピロリ —— 胃潰瘍
- 3 単純ヘルペスウイルス —— 帯状疱疹
- 4 カンジダ・アルビカンス —— 鰐口瘡

【問題 22】感染症と主な感染経路の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) 感染症 —— 接触感染
- 2 赤痢 —— 空気感染
- 3 百日咳 —— 経口感染
- 4 腸管出血性大腸菌感染症 —— 飛沫感染

【問題 23】人体に使用してはならない消毒薬はどれか。

- 1 ポビドンヨード
- 2 クロロヘキシジングルコン酸塩
- 3 グルタルアルデヒド (グルタラル)
- 4 エタノール (エチルアルコール)

【問題 24】ウイルスについて、誤っているのはどれか。

- 1 デングウイルスは、ダニが媒介する。
- 2 ポリオウイルスは経口感染する。
- 3 C型肝炎ウイルスは、肝炎をおこし、高率に慢性化する。
- 4 風疹ウイルスは、ヒトが宿主である。

【問題 25】リビングウィルについて、誤っているのはどれか。

- 1 尊厳死宣言書とも呼ばれる。
- 2 無意味な延命措置を拒否するものである。
- 3 医療に対する生前の自分の意思表示である。
- 4 わが国では、尊厳死法が制度化された。

【問題 26】 看護者の倫理行動について、誤っているのはどれか。

- 1 個人としての品行を常に高く維持するように努める。
- 2 看護研究は、対象者が特定できる情報を用いて発表する。
- 3 人間としての尊厳に配慮したケアを提供する。
- 4 患者の自己決定を支える。

【問題 27】 キュブラー＝ロスが示した終末期の患者の心理プロセスはどれか。

- 1 否認→取り引き→怒り→受容→抑うつ
- 2 受容→怒り→取り引き→抑うつ→否認
- 3 抑うつ→怒り→取り引き→否認→受容
- 4 否認→怒り→取り引き→抑うつ→受容

【問題 28】 高齢患者の心理的特徴について、誤っているのはどれか。

- 1 環境の変化への適応能力が高い。
- 2 病気は、新たな喪失感そうしつをもたらす。
- 3 孤独を感じやすい。
- 4 抑うつ状態をおこしやすい。

【問題 29】 慢性期の患者の心理について、適切なのはどれか。

- 1 病気の前への不安は生じない。
- 2 自己の存在を否定することがある。
- 3 生活の自己コントロールは、精神的な負担にならない。
- 4 生命の危機に直面して、恐怖を抱き混乱する。

【問題 30】 保健福祉施策と内容の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 ゴールドプラン ————— 少子化対策の充実
- 2 トータルヘルスプロモーション —— 働く人の健康づくり
- 3 エンゼルプラン ————— 壮年期死亡の減少
- 4 健康日本 21 ————— 認知症対策にんちしょうの充実

【問題 31】 母子保健対策について、誤っているのはどれか。

- 1 特定健康診査
- 2 妊娠の届け出
- 3 妊娠高血圧症候群等の療養援護
- 4 未熟児養育医療

【問題 32】 保健師助産師看護師法に規定されている業務独占に該当しないのはどれか。

- 1 保健師
- 2 助産師
- 3 看護師
- 4 准看護師

【問題 33】 母子保健法に規定されているものはどれか。

- 1 不妊手術
- 2 産前産後の休業
- 3 出産育児一時金
- 4 新生児の訪問指導

【問題 34】 ヘンダーソンの看護理論について、誤っているのはどれか。

- 1 人間の基本的ニードを 14 項目に分類している。
- 2 看護独自の機能を明確にした。
- 3 患者のできることもすべて助ける。
- 4 「看護の基本となるもの」にその考え方がまとめられている。

【問題 35】 プライマリ・ナーシングについて、正しいのはどれか。

- 1 看護チームをつくり、チームで看護を行う。
- 2 1 人の看護者が責任をもって、一貫して受け持つ方式である。
- 3 業務を分業化して、看護者が個別に分担する。
- 4 受け持ち制看護と機能別看護を混ぜ合わせた方式である。

【問題 36】 マズローによるニード（欲求）の階層で、最上階層はどれか。

- 1 生理的ニード
- 2 安全のニード
- 3 自己実現のニード
- 4 所属と愛のニード

【問題 37】 <sup>あんぼう</sup> 罨法について、適切なのはどれか。

- 1 ゴム製の湯たんぽの場合、湯の温度は 60℃にする。
- 2 氷枕は、空気を残して冷却効果を高める。
- 3 <sup>べんぴ</sup> 便秘の場合、<sup>れいあんぼう</sup> 冷罨法を行う。
- 4 出血している場合、<sup>おんあんぼう</sup> 温罨法を行う。

【問題 38】 <sup>がしょう</sup> 臥床患者の<sup>しんい</sup> 和式寝衣の交換について、適切なのはどれか。

- 1 <sup>ちゆう</sup> 肘関節を支えるように持ち、袖を抜く。
- 2 肩や腕などに痛みや傷がある場合は、患側から脱がせる。
- 3 すべて脱衣させた後に新しい<sup>しんい</sup> 寝衣を着せる。
- 4 <sup>しんい</sup> 寝衣の左身ごろが、右身ごろの下になるよう整える。

【問題 39】 バイタルサインの測定について、適切なのはどれか。

- 1 触診法による血圧測定は、拡張期血圧値が測定される。
- 2 <sup>か</sup> 腋窩検温時の体温計の挿入角度は、90 度である。
- 3 脈拍の基本的な測定部位は、<sup>とうこつ</sup> 橈骨動脈である。
- 4 <sup>はいぼう</sup> 肺胞呼吸音は、吸気時には聴こえない。

【問題 40】 ボディメカニクス原則について、適切でないのはどれか。

- 1 水平移動を利用する。
- 2 <sup>まさつ</sup> 摩擦を小さくする。
- 3 てこの原理を使う。
- 4 重心の位置を高くする。

【問題 41】看護記録の意義と目的について、適切でないのはどれか。

- 1 看護行為を評価するための資料となる。
- 2 医療チームメンバー間で情報を共有する手段となる。
- 3 法的証拠にはならない書類である。
- 4 診療記録の一部として位置づけられる。

【問題 42】看護記録について、正しいのはどれか。

- 1 SOAP方式のSには、客観的情報を記載する。
- 2 問題志向型システム（POS）は、時間を追って記録する方式である。
- 3 看護サマリーとは、患者の経過や情報を要約したものである。
- 4 患者の問題ごとに経過を記録する方式を、フォーカスチャートニング方式という。

【問題 43】看護過程について、適切なのはどれか。

- 1 アセスメント、計画立案、実施の3段階で構成される。
- 2 問題、原因または要因、診断指標（症状、徴候）を記載したものが、医学的診断である。
- 3 看護目標は、看護者にもたらされる成果を設定する。
- 4 看護計画は、生命の危険度が高いものを優先する。

【問題 44】清潔の援助について、適切でないのはどれか。

- 1 陰部洗浄は、手袋を用いて行う。
- 2 女性の陰部洗浄は、肛門から外尿道口に向かって洗う。
- 3 腹部の清拭は、腸の走行に沿って円を描くように拭く。
- 4 口腔の清潔援助を仰臥位で行う場合は、顔を横に向ける。

【問題 45】自然な排泄への援助について、適切でないのはどれか。

- 1 排泄時は、可能な範囲で上半身を起こす。
- 2 食物繊維の摂取を控えるように伝える。
- 3 腹部マッサージを行う。
- 4 リラックスした状態を保つよう伝える。

【問題 46】感染と予防について、誤っているのはどれか。

- 1 感染は、感染源・感染経路・感受性（感受性宿主）の3要因がそろった場合におこる。
- 2 感染予防には、標準予防策（スタンダードプリコーション）と感染経路別予防策の2つがある。
- 3 目に見える汚染があるときには、擦式消毒薬（速乾性手指消毒薬）を用いた手指消毒を行う。
- 4 接触感染予防としてガウンを着用する。

【問題 47】体位について、誤っているのはどれか。

- 1 立位は、支持基底面が広い。
- 2 仰臥位ぎょうがいは、体位の中で重心が最も低いため安定している。
- 3 長座位は、腰部でんぶや殿部への負荷が大きい。
- 4 腹臥位ふくがいは、顔を横に向けうつ伏せになる体位である。

【問題 48】義歯の清掃と管理について、適切でないのはどれか。

- 1 下顎かがくの義歯から外す。
- 2 就寝時は、義歯を外す。
- 3 流水で洗浄する。
- 4 洗浄後は、乾燥させる。

【問題 49】患者の洗髪について、適切なのはどれか。

- 1 洗髪前は、ブラッシングしない。
- 2 頭皮をマッサージする。
- 3 ケリーパッドは、最大限に空気を入れた状態で使用する。
- 4 湯を用いて洗髪できない場合は、ホルムアルデヒドで頭皮・頭髪ふを拭く。

【問題 50】ベッド上仰臥位ぎょうがいから端座位たんざいへの体位変換の援助について、適切でないのはどれか。

- 1 頸部けいぶから肩へと看護師の腕を差し入れ、支持する。
- 2 患者の肘を支点に弧を描いて、患者の上体を起こす。
- 3 患者の殿部でんぶを支点（軸）に回転させ、下肢かしを降ろす。
- 4 ベッド端では、足底を床面から浮かせる。

【問題 51】環境について、適切なのはどれか。

- 1 ナイチンゲールは、「環境」が健康に影響を及ぼすと説いた。
- 2 湿度は、70%を維持する。
- 3 室内の温度は、28℃がよい。
- 4 不快な臭気がなければ、換気は必要ない。

【問題 52】経管栄養法について、適切なのはどれか。

- 1 注入前は、毎回経管栄養チューブが胃内にあることをレントゲンで確認する。
- 2 注入は、ぎょうがい仰臥位で行う。
- 3 注入が終了するまでは、訪室しない。
- 4 栄養剤注入終了後は、白湯（微温湯）を注入する。

【問題 53】かんちょうグリセリン浣腸について、適切なのはどれか。

- 1 体位は、そくがい右側臥位が最も適当である。
- 2 カテーテル挿入時は、呼吸を止めてもらう。
- 3 成人のカテーテル挿入の長さは、8 cm 程度である。
- 4 かんちょう浣腸液は、ゆっくり注入する。

【問題 54】巻軸包帯について、適切なのはどれか。

- 1 環行帯は、らせん帯の巻き始めと巻き終わりに使う。
- 2 きっこうたい亀甲帯は、関節を避けて巻く。
- 3 せってんたい折転帯は、8の字を描くように巻く。
- 4 らせん帯は、包帯が重ならないように巻く。

【問題 55】与薬時の留意点について、適切なのはどれか。

- a 6つのR i g h t（6 R）について確認する。
- b 1つのトレイに複数の患者の薬剤を準備する。
- c 薬剤準備時には、指示書の内容と準備した薬剤を最低3回確認する。
- d 投与時はベッドネームで患者を確認する。

- 1 aとb
- 2 aとc
- 3 bとd
- 4 cとd

【問題 56】注射について、正しいのはどれか。

- 1 皮下注射に適した部位は、上腕骨頭じょうわんこつとうと肘頭ちゅうを結んだ直線の1/2の位置である。
- 2 皮下注射の注射針は、18～21ゲージ（G）である。
- 3 中殿筋は、筋肉内注射に適している。
- 4 皮内注射の刺入角度は、10～30度である。

【問題 57】腰椎穿刺ようついせんしについて、誤っているのはどれか。

- 1 脳脊髄液せきずいを採取する。
- 2 体位は、側臥位そくがいで背中を丸め両手で膝ひざを抱え込むようにする。
- 3 第3～第5の腰椎間ようついせんしから穿刺する。
- 4 終了直後からファウラー位（ファーラー位）にする。

【問題 58】導尿について、適切なのはどれか。

- 1 体位は、左側臥位そくがいにする。
- 2 挿入時は、カテーテルの先端に潤滑剤を塗る。
- 3 成人女子のカテーテルの挿入長さは、3 cm以内とする。
- 4 尿閉のある患者には、導尿を行ってはいけない。

【問題 59】コミュニケーションについて、適切なのはどれか。

- 1 患者となるべく視線を合わせないようにする。
- 2 患者が黙り込んだ時は、会話を盛り上げるために話し続ける。
- 3 手に触れることは、コミュニケーションの一つである。
- 4 患者には、一方的に情報を提供する。

【問題 60】睡眠への援助について、適切でないのはどれか。

- 1 睡眠の状況を確認する。
- 2 入眠への援助として、足浴を行う。
- 3 就寝前は、光刺激を受けない環境を作る。
- 4 患者が不眠を訴える場合は、まず睡眠薬の使用を行う。

【問題 61】 身体計測について、誤っているのはどれか。

- 1 胸囲は、呼気の終わったところで測定する。
- 2 肺活量は、ぎょうがい仰臥位で測定する。
- 3 身長は、しょう踵部、でんぶ殿部、背部、後頭部を尺柱につけて測定する。
- 4 体重は、条件を一定にして測定する。

【問題 62】 観察について、誤っているのはどれか。

- 1 看護ケアの評価に活用できる。
- 2 身体的な側面と心理・社会的側面の観察がある。
- 3 問診は、観察として無効である。
- 4 看護師の感覚を通して行う。

【問題 63】 検査方法について、正しいのはどれか。

- 1 尿検査は、出はじめの尿を採取する。
- 2 試験紙法による尿検査は、試験紙を 15 秒以上尿に浸して判定する。
- 3 かくたん喀痰検査は、がんそう含嗽してから行う。
- 4 採血後、ぎょうこ抗凝固薬の入った採血管は混和しないよう注意する。

【問題 64】 1 mL 60 滴の輸液セットを用いて、10 時間に 500 mL の点滴を行う場合の 1 分間の滴数について、正しいのはどれか。

- 1 12 滴
- 2 17 滴
- 3 25 滴
- 4 50 滴

【問題 65】 国際生活機能分類（ICF）について、正しいのはどれか。

- 1 個人因子は、環境因子の一つである。
- 2 「心身機能・身体構造（構造）」「活動」「参加」は、相互に影響を与えあっている。
- 3 リハビリテーションの分類である。
- 4 構成要素の一つに、社会的不利がある。

【問題 66】急性期の患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 生命の維持を最優先に考える。
- 2 退院後のセルフケアに必要な指導が中心である。
- 3 苦痛の緩和かんわに努める。
- 4 急激な症状の発現に伴う不安を軽減する。

【問題 67】患者の急変時に最初に行う対応について、適切なのはどれか。

- 1 応援を求める。
- 2 気道を確保する。
- 3 胸骨圧迫きょうこつを実施する。
- 4 人工呼吸を行う。

【問題 68】スクイーピングの方法について、適切なのはどれか。

- 1 胸壁を介して振動を与える。
- 2 胸壁（胸郭きょうかく）を呼気時に圧迫して、分泌物ぶんびつを移動させる。
- 3 分泌物ぶんびつの貯留している部位が、低くなるような体位に変える。
- 4 口をすぼめて、呼気時間を長くし十分に空気を吐くよう指導する。

【問題 69】発熱のある患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 水分摂取を促す。
- 2 悪寒おかんを訴えるときは、湯たんぽを使用する。
- 3 二次感染を予防するため、口腔ケアこうくうを行う。
- 4 発汗が多いときは、糖分の摂取を勧める。

【問題 70】水分出納すいとう（水分出納すいとうバランス）で、排泄はいせつに含まれないものはどれか。

- 1 尿
- 2 便
- 3 代謝水たいしゃ
- 4 不感蒸泄ふかんじょうせつ（不感蒸散）

【問題 71】<sup>とうせき</sup>透析療法を受ける患者の<sup>ふきんこう</sup>不均衡症候群の症状について、誤っているのはどれか。

- 1 <sup>そうようかん</sup>搔痒感
- 2 <sup>おしん</sup>悪心
- 3 <sup>けいれん</sup>痙攣
- 4 頭痛

【問題 72】臓器の系統と関係する検査の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 循環器系 —— P S P 検査 ( P S P <sup>はいせつ</sup>排泄試験)
- 2 呼吸器系 —— 筋電図検査
- 3 消化器系 —— 中心静脈圧測定
- 4 腎・尿路系 —— フィッシュバーグ濃縮試験

【問題 73】クリニカルパスについて、誤っているのはどれか。

- 1 入院治療を効率よく行うために活用する。
- 2 標準的な治療スケジュールである。
- 3 医療者のみが活用するツールである。
- 4 入院中の経過を理解しやすくする。

【問題 74】放射線療法を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 貧血がすぐに出現するため注意する。
- 2 放射線宿<sup>しゆくすい</sup>酔は、徐々に改善することを伝える。
- 3 小線源療法は、大部屋で受けることができると説明する。
- 4 不安が増大するため、副作用については出現前には説明しない。

【問題 75】手術室看護師の役割について、適切でないのはどれか。

- 1 器械出し看護師（直接介助）は、手術室への患者の受け入れを行う。
- 2 外回り看護師（間接介助）は、手術室内環境を調整する。
- 3 患者の不安を軽減するよう努める。
- 4 術後は、病棟看護師に引き継ぎを行う。

【問題 76】 出血傾向のある患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 転倒を予防する。
- 2 血圧測定時は、加圧しすぎないように注意する。
- 3 排便時は、強くいきまないように指導する。
- 4 歯磨きは、硬い歯ブラシを使用するように指導する。

【問題 77】 2014（平成 26）年人口動態統計（人口動態調査）の 30 歳代の死因順位第 1 位はどれか。

- 1 悪性新生物
- 2 心疾患しっかん
- 3 自殺
- 4 脳血管疾患しっかん

【問題 78】 生活習慣病について、誤っているのはどれか。

- 1 慢性疾患しっかんである。
- 2 放置すると致命的な病気を引きおこすこともある。
- 3 初期から多くの自覚症状が現れる。
- 4 予防のための健康教育が必要である。

【問題 79】 自然気胸について、正しいのはどれか。

- 1 女性に多い。
- 2 確定診断は、胸部 X 線写真（胸部単純 X 線写真）で行う。
- 3 呼吸困難は、徐々に出現することが多い。
- 4 軽症の場合でも、手術療法が第一選択となる。

【問題 80】 胸腔きょうくうドレナージ中の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 呼吸性移動の有無を確認する。
- 2 皮下気腫の有無を確認する。
- 3 ドレーンバッグ（ドレナージ装置）は、挿入部位より高い位置に保つ。
- 4 ドレーンの屈曲に注意する。

【問題 81】人工呼吸器管理中の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 気道の加湿を行う。
- 2 カフ圧の管理を行う。
- 3 人工呼吸器の作動状態を定期的に確認する。
- 4 コミュニケーションは、気管チューブ抜管後から開始する。

【問題 82】急性心筋梗塞<sup>こうそく</sup>の特徴的な所見について、誤っているのはどれか。

- 1 30分以上続く前胸部痛（胸部不快感）
- 2 心電図上のST上昇
- 3 白血球数の上昇
- 4 AST（GOT）の低下

【問題 83】心不全を評価する方法について、正しいのはどれか。

- 1 ヒュー・ジョーンズの分類
- 2 ヤールの重症度分類（ホーン・ヤール分類）
- 3 ゴリガーの重症度分類（ゴリガー分類）
- 4 フォレスター分類

【問題 84】心不全患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 呼吸状態を観察する。
- 2 食塩の摂取は、1日10gとする。
- 3 全ての患者において、水分は制限しない。
- 4 急性心不全では、早期から積極的に離床を進める。

【問題 85】心臓カテーテル検査を受ける患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 検査直前までは、飲食可能であると説明する。
- 2 検査前は、必要に応じて除毛を行う。
- 3 検査中は、心電図モニターで危険な不整脈を監視する。
- 4 検査後は、出血予防のため床上安静をはかる。

【問題 86】 クローン病について、誤っているのはどれか。

- 1 主に若年層にみられる。
- 2 小腸に限局して発生する。
- 3 炎症は、消化管の全層にみられる。
- 4 非乾酪性肉芽腫かんらくを認める。

【問題 87】 人工肛門造設患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 手術前には、造設後の生活のイメージができるよう説明する。
- 2 ストーママーキング（ストーマサイト・マーキング）は、腹直筋を外した位置にする。
- 3 入院中のストーマケアは、全て看護師が行う。
- 4 退院後は、外出を控えるよう説明する。

【問題 88】 胃切除後の食事指導について、適切なのはどれか。

- 1 食前は、ダンピング症状（ダンピング症候群）に注意する。
- 2 かゆ食から開始する。
- 3 1回の食事量を多くする。
- 4 食後は、ファウラー位（セミファウラー位）をとるよう指導する。

【問題 89】 急性膵炎患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 血中尿酸値の推移を確認する。
- 2 急性期は、絶食が必要であることを説明する。
- 3 鎮痛薬ちんつうやくの使用は、控えるよう説明する。
- 4 退院後の食生活では、脂肪の多い食品を選ぶよう説明する。

【問題 90】 急性白血病について、誤っているのはどれか。

- 1 小児では、急性骨髄性白血病こつずいが多い。
- 2 未分化（未熟）な白血球が、急速に増殖する。
- 3 貧血症状を示す。
- 4 治療には、抗悪性腫瘍薬しゅようが使用される。

【問題 91】貧血患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 激しい運動を勧める。
- 2 四肢の保冷に努める。
- 3 転倒を予防する。
- 4 鉄（鉄分）の摂取は、控えるよう説明する。

【問題 92】内分泌疾患について、誤っているのはどれか。

- 1 原発性副甲状腺機能亢進症は、高カルシウム（Ca）血症を示す。
- 2 慢性甲状腺炎（橋本病）は、自己免疫疾患である。
- 3 アジソン病は、副腎皮質の機能亢進症である。
- 4 褐色細胞腫は、カテコールアミンが過剰に分泌される。

【問題 93】脳血管疾患について、正しいのはどれか。

- 1 クモ膜下出血は、発症直後に項部硬直が現れることが多い。
- 2 高血圧性脳内出血は、被殻より視床に好発する。
- 3 脳動脈瘤は、ウィリス輪（ウィリス動脈輪）以外の血管分岐部に好発する。
- 4 一過性脳虚血発作（TIA）は、24 時間以内に症状が改善するものである。

【問題 94】髄膜炎患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 髄膜刺激症状を観察する。
- 2 意識レベルの変化に注意する。
- 3 頭痛による苦痛の緩和を図る。
- 4 照明を明るくする。

【問題 95】下垂手となる神経損傷について、正しいのはどれか。

- 1 腕神経叢麻痺（腕神経叢損傷）
- 2 正中神経麻痺
- 3 橈骨神経麻痺
- 4 尺骨神経麻痺

【問題 96】変形性膝関節症<sup>しつ</sup>患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 関節内注入後は、感染症状の有無を確認する。
- 2 術後は、深部静脈血栓<sup>けっせん</sup>症に注意する。
- 3 体重のコントロールについて指導する。
- 4 訓練のため、関節に過度の荷重をかけるよう指導する。

【問題 97】腎・泌尿器疾患<sup>しつかん</sup>について、誤っているのはどれか。

- 1 前立腺肥大症<sup>ひだい</sup>は、排尿障害が生じる。
- 2 急性膀胱炎<sup>ぼうこう</sup>は、若い男性に多い。
- 3 尿路結石の成分は、カルシウム含有が多い。
- 4 ネフローゼ症候群の治療として、副腎皮質ステロイド薬<sup>ひしつ</sup>が投与される。

【問題 98】尿失禁<sup>しっきん</sup>における看護について、適切なのはどれか。

- 1 尿もれシート（尿もれパッド）を使用するように勧める。
- 2 いつ尿失禁<sup>しっきん</sup>がおこるかかわからないので、排尿の状況は把握しなくてもよいと説明する。
- 3 骨盤底筋訓練<sup>こつばん</sup>は、人目につきやすいので、無理して行わないように指導する。
- 4 排尿をなるべく我慢するよう指導する。

【問題99】腎疾患<sup>しつかん</sup>患者の食事指導について、適切なのはどれか。

- 1 浮腫<sup>ふしゅ</sup>があるときは、葉酸を制限する。
- 2 高窒素血症があるときは、カルシウムを制限する。
- 3 腎盂腎炎<sup>じんう</sup>の患者には、十分な水分摂取を勧める。
- 4 制限食は、レモンや酢を加えないよう説明する。

【問題 100】女性生殖器疾患<sup>しつかん</sup>の検査について、誤っているのはどれか。

- 1 内診時は、碎石位<sup>さいせきい</sup>をとる。
- 2 細胞診で採取した検体は、乾燥させてから処理する。
- 3 子宮卵管造影法の前には、造影剤のアレルギーの有無を確認する。
- 4 超音波断層法には、経膣法がある。

【問題101】子宮摘出術（子宮全摘出術）後の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 術後は、性器出血の有無を確認する。
- 2 女性性の喪失感<sup>そうしつ</sup>については、触れないようにする。
- 3 術後は、すぐに入浴してもよいと説明する。
- 4 性生活は、今後できないことを説明する。

【問題102】パッチテスト（貼布試験）について、誤っているのはどれか。

- 1 接触皮膚炎<sup>ひふ</sup>の診断に用いられる。
- 2 貼布部位は、上腕屈側や背部を用いる。
- 3 パッチテスト用絆創膏は、48時間後に除去する。
- 4 パッチテスト用絆創膏除去後、5分以内に判定する。

【問題103】癢痒感<sup>そうようかん</sup>のある患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 体を温める。
- 2 保湿剤を塗布する。
- 3 爪を短く切る。
- 4 気分転換を促す。

【問題104】アレルギーの分類と疾患・症候<sup>しっかん</sup>の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 I型 —— 移植拒絶反応（同種移植片拒絶反応）
- 2 II型 —— 血液型不適合輸血
- 3 III型 —— 気管支喘息<sup>ぜんそく</sup>
- 4 IV型 —— ループス腎炎

【問題105】全身性エリテマトーデス（SLE）患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 日光浴を勧める。
- 2 胸部に現れる蝶形紅斑を確認する。
- 3 四肢末梢<sup>ししまつしょう</sup>の保温に努めるよう説明する。
- 4 服薬量は、自己調節してもよいと説明する。

【問題 106】不活化ワクチンはどれか。

- 1 麻疹ましんワクチン
- 2 風疹ふうしんワクチン
- 3 水痘ワクチン
- 4 肺炎球菌ワクチン

【問題 107】肺がんについて、正しいのはどれか。

- 1 扁平上皮がんへんぺいじょうひは、喫煙との関係が深い。
- 2 腺がんは、肺門部の太い気管支に発生しやすい。
- 3 病期は、Ⅰ～Ⅲ期に分類される。
- 4 小細胞がんの予後は、良好である。

【問題 108】白内障手術患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 手術前のオリエンテーションは、不要である。
- 2 手術前に、縮瞳薬を点眼する。
- 3 手術後は、翌朝まで床上安静が必要であることを説明する。
- 4 退院までに、確実に点眼ができていることを確認する。

【問題 109】耳鼻咽喉疾患じっかんについて、正しいのはどれか。

- 1 慢性副鼻腔炎びくうの症状には、嗅覚障害がある。
- 2 メニエール病は、外耳じっかんの疾患である。
- 3 急性中耳炎は、骨破壊を伴う。
- 4 急性声門下喉頭炎こうとう（仮性ク룹）が小児に発症することは、まれである。

【問題 110】急性中耳炎患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 安静を促す。
- 2 鼻を強くかむよう説明する。
- 3 難聴なんちょうの有無を観察する。
- 4 入浴は、医師の指示に従う。

【問題 111】う蝕<sup>しよく</sup>（むし歯）について、誤っているのはどれか。

- 1 エナメル質からおこる。
- 2 歯間の隣接面に好発する。
- 3 ストレプトコッカス・ミュータンスは、原因菌の一つである。
- 4 進行程度C<sub>3</sub>（う蝕<sup>しよく</sup>症第3度）は、ゾウゲ質（象牙質）まで進んだ状態をいう。

【問題 112】歯周病について、正しいのはどれか。

- 1 急性化することはない。
- 2 幼児期に多くみられる。
- 3 歯垢<sup>しこう</sup>が原因となる。
- 4 予防対策として、抗生物質の内服が重要である。

【問題 113】高齢者の加齢に伴う身体機能の変化について、正しいのはどれか。

- 1 収縮期血圧が低下する。
- 2 腎血流量（腎血液量）が増加する。
- 3 胃液（消化液）の分泌量<sup>ぶんびつ</sup>が減少する。
- 4 脳重量が増加する。

【問題 114】高齢者とのコミュニケーションについて、適切でないのはどれか。

- 1 はっきりとした言葉で話す。
- 2 静かな環境で話す。
- 3 高い声で話すよう心掛ける。
- 4 身振りなどを取り入れ、話の理解を助ける。

【問題 115】検査を受ける高齢者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 不安が大きい場合は、話しかけることを控える。
- 2 検査中は、注意深く観察する。
- 3 検査で使用する薬物の副作用に注意する。
- 4 検査後は、体力消耗<sup>しょうもう</sup>に注意する。

【問題 116】高齢者への食事援助について、適切でないのはどれか。

- 1 嚥下<sup>えんげ</sup>障害がある場合は、飲み物に適度なとろみをつける。
- 2 食前<sup>けいぶ</sup>に頸部の運動を促す。
- 3 体位は、頸部<sup>けいぶ</sup>を後傾した状態にする。
- 4 食事の援助は、本人の状態に合わせてタイミングよく行う。

【問題 117】認知症<sup>にんちしょう</sup>のある高齢者への対応について、適切でないのはどれか。

- 1 物を盗られたという妄想<sup>もうそう</sup>がある場合は、一緒に探す。
- 2 興奮時は、落ち着いて対応する。
- 3 食べられないものは、目に触れないところに移動する。
- 4 便意は、言葉で表出するまで待つて介助する。

【問題 118】高齢者の加齢に伴う精神活動の変化について、正しいのはどれか。

- 1 言語能力は低下しやすい。
- 2 判断力は低下しにくい。
- 3 記憶力は低下しない。
- 4 学習能力は低下しない。

【問題 119】疾病<sup>しっぺい</sup>を持つ高齢者の特徴について、正しいのはどれか。

- 1 典型的な症状があらわれにくい。
- 2 異なる臓器<sup>しっかん</sup>の疾患を持つことは少ない。
- 3 生活環境は健康に影響を及ぼさない。
- 4 疾病<sup>しっぺい</sup>は慢性化しにくい。

【問題 120】高齢者<sup>はいよう</sup>の廃用症候群について、誤っているのはどれか。

- 1 筋力が低下する。
- 2 食欲が低下する。
- 3 起立時に血圧が上昇する。
- 4 尿路結石ができる。

【問題 121】 高齢者の<sup>だいたいこつけいぶ</sup>大腿骨頸部骨折患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 受傷後の急激な環境変化に適応できるよう、声掛けを十分行う。
- 2 人工骨<sup>こつとうちかん</sup>頭置換術を行った場合、内転・内旋位に注意する。
- 3 腓骨<sup>ひこつしんけいまひ</sup>神経麻痺予防のため、枕やクッションを使用する。
- 4 手術後は、できるだけ安静<sup>がしょう</sup>臥床を保つ。

【問題 122】 手術を受ける高齢者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 手術前の説明は、家族を含めて行う。
- 2 手術後の呼吸器合併症を予防するため、術前に呼吸訓練を行う。
- 3 手術中は、義歯を装着してもよいと説明する。
- 4 便失禁<sup>しっきん</sup>の不安がある場合は、必要に応じて便器を用意する。

【問題 123】 介護保険制度について、正しいのはどれか。

- 1 介護保険法は、1980（昭和 55）年に施行された。
- 2 保険給付の申請<sup>しんせい</sup>は、都道府県に行く。
- 3 介護予防給付の対象は、要支援 1 及び 2 の者である。
- 4 介護老人福祉施設は、介護予防給付におけるサービスである。

【問題 124】 後期高齢者医療制度について、誤っているのはどれか。

- 1 2008（平成 20）年に創設された。
- 2 被保険者は、80 歳以上である。
- 3 運営主体は、市町村が加入する後期高齢者医療広域連合である。
- 4 所得に応じて、自己負担割合が異なる。

【問題 125】 高齢者の訪問看護について、正しいのはどれか。

- 1 訪問看護の提供には、医師の指示（訪問看護指示書）は必要ない。
- 2 訪問看護サービスには、リハビリテーションが含まれる。
- 3 訪問看護ステーションの開設には、国の指定が必要である。
- 4 訪問看護療養費は、高額療養費の適用にはならない。

【問題 126】高齢者に関する統計について、誤っているのはどれか。

- 1 2011（平成 23）年の入院受療率で最も高いのは、循環器系の疾患しつかんである。
- 2 2011（平成 23）年の入院受療率は、年齢が高くなるに従い増加している。
- 3 2013（平成 25）年の有訴者率は、女性よりも男性の方が高い。
- 4 2014（平成 26）年の 65 歳以上の者のいる世帯で最も多いのは、「夫婦のみ世帯」である。

【問題 127】母性看護領域における安全管理について、適切なのはどれか。

- 1 母親に児を引き渡す時は、母子の姓名を確認する。
- 2 事故発生時は、事故発生の原因分析を最優先に行う。
- 3 母児同室の場合は、新生児の所在の確認はしない。
- 4 沐浴もくよくは、ネームバンドを取り外して行う。

【問題 128】妊婦の看護について、適切なのはどれか。

- 1 原則、低たんぱく食を勧める。
- 2 前置胎盤患者たいばんでは、羊水量ようすいに注意する。
- 3 妊娠悪阻患者おそには、食べたいときに少量ずつ摂取するように指導する。
- 4 切迫早産患者には、日常生活行動の制限がないことを説明する。

【問題 129】分娩期ぶんべんの看護について、適切なのはどれか。

- 1 分娩第 1 期では、破水はすいしている場合にシャワー浴を勧める。
- 2 分娩第 1 期では、約 3 時間ごとに排尿を促す。
- 3 分娩第 3 期では、子宮収縮不良時に温罨法おんあんぼうを行う。
- 4 分娩第 4 期では、積極的に歩行を勧める。

【問題 130】産褥さんじょくについて、正しいのはどれか。

- 1 褥婦じょくふとは、分娩後約 2 週間までの女性である。
- 2 プロゲステロンは、乳汁を産生する。
- 3 後陣痛じんつうは、経産婦より初産婦の方が強い。
- 4 悪露おろの色は、血液成分の量で変化する。

【問題 131】 出生直後の新生児の看護について、適切なのはどれか。

- 1 処置は、新生児用ベッド（コット）上で行う。
- 2 アプガースコアは、出生 10 分後と 15 分後に採点する。
- 3 胎脂は、残らず取り除く。
- 4 外表奇形と分娩外傷<sup>ぶんべん</sup>の有無を観察する。

【問題 132】 新生児の生理について、正しいのはどれか。

- 1 生理的黄疸<sup>おうだん</sup>は、生後 2～3 日より出現する。
- 2 卵円孔の閉鎖は、生後 3 日以降におこる。
- 3 生理的体重減少は、生後 10 日頃が顕著である。
- 4 胎便は、生後 7 日頃までみられる。

【問題 133】 思春期の女性の特徴について、誤っているのはどれか。

- 1 自我同一性（自己同一性）の確立が課題である。
- 2 第 2 次性徴が完成する。
- 3 性行動が、低年齢化している。
- 4 エストロゲン産生の低下により、月経が発来する。

【問題 134】 2013（平成 25）年人口動態統計の 0 歳の死因順位 1 位はどれか。

- 1 先天奇形、変形及び染色体異常
- 2 不慮の事故
- 3 胎児及び新生児の出血性障害等
- 4 乳幼児突然死症候群

【問題 135】 小児の 2 型糖尿病について、正しいのはどれか。

- 1 治療の第 1 選択は、インスリン注射である。
- 2 近年、減少傾向にある。
- 3 無症状で発症することが多い。
- 4 肥満との関係はない。

【問題 136】炎症性眼疾患<sup>しっかん</sup>患児の看護について、適切なのはどれか。

- 1 手洗いを十分に行うことを指導する。
- 2 掻痒感<sup>そうようかん</sup>がある時は、こすってもよいと指導する。
- 3 眼帯は、使用しないよう指導する。
- 4 点眼薬の使用は、極力避けるように指導する。

【問題 137】小児結核症について、誤っているのはどれか。

- 1 BCG接種は、乳幼児の重症化予防に効果的である。
- 2 急性期には安静が重要である。
- 3 1週間の内服治療が必要である。
- 4 空気感染対策が必要である。

【問題 138】低出生体重児の看護について、適切なのはどれか。

- 1 出生体重が 2,000 g 未満を低出生体重児という。
- 2 呼吸状態の観察が重要である。
- 3 感染防止のため母乳は避け、人工乳を摂取させる。
- 4 モニター音や人の声は、気にしなくてよい。

【問題 139】自分の欲求を抑えるために、その欲求と反対の態度や行動をとる防衛機制はどれか。

- 1 反動形成
- 2 合理化
- 3 代償
- 4 否認

【問題 140】精神症状と障害の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 観念奔逸<sup>ほんいつ</sup> ————— 知覚の障害
- 2 せん妄<sup>もう</sup> ————— 意識の障害
- 3 幻聴 ————— 思考の障害
- 4 滅裂（滅裂思考） ——— 感情（気分）の障害

【問題 141】 コルサコフ症候群（アルコール性コルサコフ精神病）の特徴的な症状はどれか。

- 1 幻視
- 2 不眠
- 3 尿失禁<sup>しっきん</sup>
- 4 失見当識<sup>けんとうしき</sup>

【問題 142】 精神疾患<sup>しっかん</sup>のある患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 向精神薬の副作用によるふらつきに注意する。
- 2 不安状態の患者へは、患者の思いを代弁する。
- 3 躁状態<sup>そう</sup>の患者へは、関わりを少なくする。
- 4 幻覚、妄想<sup>もうそう</sup>の内容に応じて、安心できる環境を提供する。

【問題 143】 抗精神病薬の副作用でないものはどれか。

- 1 パーキンソン症候群
- 2 アカシジア
- 3 遅発性ジスキネジア
- 4 過換気症候群

【問題 144】 けいれん発作時の看護について、適切なのはどれか。

- a 大きな声で励ます。
  - b 体を叩いて刺激を与える。
  - c 上下肢を軽くおさえる。<sup>じょうかし</sup>
  - d 気道の確保に努める。
- 1 aとb    2 cとd    3 aとc    4 bとd

【問題 145】 薬物の種類と薬剤名の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 抗精神病薬 —— リスペリドン
- 2 抗うつ薬 —— ジアゼパム
- 3 抗不安薬 —— カルバマゼピン
- 4 抗てんかん薬 —— オランザピン

【問題 146】ペプロウの患者－看護師関係の4つの段階（局面）に含まれるのはどれか。

- 1 傾聴
- 2 同一化
- 3 共感
- 4 ラポール

【問題 147】精神科に入院中の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 一時的な身体的拘束は、看護師の判断で行う。
- 2 原則、患者への信書は、看護師が開封して渡す。
- 3 積極的に代理行為を行う。
- 4 退院調整は、多職種が協力して行う。

【問題 148】<sup>かくり</sup>隔離が必要な統合失調症患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 患者が希望する物は、全て持込を許可する。
- 2 患者を刺激しないように訪室は控える。
- 3 攻撃性が表出する可能性がある場合には、複数の看護師で対応する。
- 4 <sup>かくり</sup>隔離の理由は、後日説明する。

【問題 149】「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」において、<sup>しっかん</sup>精神疾患の患者本人の同意に基づく入院形態はどれか。

- 1 任意入院
- 2 措置入院
- 3 医療保護入院
- 4 応急入院

【問題 150】小児期の注意欠如（注意欠陥）・多動性障害（ADHD）の主症状として、誤っているのはどれか。

- 1 多動
- 2 不安
- 3 衝動
- 4 不注意